





SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日>

2021年 10月 15日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
お客様に信頼され、地域の建築生産活動の円滑化・活性化に繋がるサービスを提供する、地域に密着したナンバーワン民間指定確認検査機関を目指し持続可能な社会の発展に寄与する。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
持続可能な17の開発目標の中でも、特に省エネや住み続けられるまちづくりを達成するために、省エネ適合性判定、住宅性能評価、長期優良住宅、低炭素建築物、ZEH、ZEB、BELSなどの評価・認定の技術的審査を通じて各企業・事業所の業務をサポートする機関として社会に貢献している。また、ステークホルダー（静岡県や建築士会）と積極的に連携を図り県民向けの「高性能な住まいづくり」PRパンフレットを作成し、県内で説明会を開催するなど日頃より高性能住宅の普及・促進に努めている。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
ゴール	これまでの取組	2022年12月31日までの取組目標
	研修の実施。	SDGsに関する職員研修を年1回開催の開催 建築士事務所協会と連携し省エネ関係などの講習会を年1回開催 静岡県や県内特定行政庁と連携し定期報告の講習会を年1回開催
	登録建築物エネルギー消費性能判定機関や登録住宅性能評価機関として、脱炭素社会の実現に向け、2030年までに新築される住宅・建築物についてZEH・ZEB基準の水準の省エネ性能が確保されていると共に、新築戸建住宅の6割において太陽光発電設備が導入されていることを目指し、普及に努める。	目標1：省エネ適判件数 400件 目標2：長期優良住宅技術的審査3,500戸
	指定確認検査機関として、安全で誰もが住みやすいまちづくりに貢献できるよう、良質で高性能な住宅・建築物の普及に努める。	目標1：確認件数 13,630件 目標2：検査件数 23,000件
	プラスチックゴミの削減をする。	お客様用の紙容器飲料を購入し、プラスチックゴミを削減する。 マイボトル持参を推奨し、ペットボトルゴミを減量する。

（記載上の注意）

- 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 目標はなるべく定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等 又は関連事業者等 の名称	一般財団法人 静岡県建築住宅まちづくりセンター 本社が届け出る場合はその事業所の数 ⇒ 6事業所	
業 種	14. その他	
代表者 職・氏名	職 名	理事長
	氏 名	柳 敏幸
所 在 地	〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14番1号 水の森ビル5階	
従業員 (構成員) 数	203人	
事業所・団体 ホームページURL	http://www.shizuoka-kim.or.jp/	